

今冬の需給見通し

資料4-1

1. 今夏、節電がより定着したこと等を踏まえると、**今冬の需給見通しは、各社ともに予備率+3%以上を確保できる見通し。**
2. 但し、北海道電力管内について、**発電所の計画外停止が発生した場合に、他社からの電力融通に制約があること(北本連系設備60万kWの停止リスク)をどのように考えるかは要検討。**

今冬の見通し(今夏の定着節電実績を折り込み、2011年度並の厳寒を想定)※

※北海道電力は厳寒であった2010年度並。

〇1月

(万kW)	東3社	北海道	東北	東京	中西6社	中部	関西	北陸	中国	四国	九州	9電力
供給力	7,534	601	1,505	5,428	9,017	2,480	2,670	557	1,165	556	1,589	16,551
最大電力需要	7,021	563	1,408	5,050	8,566	2,367	2,537	519	1,096	510	1,537	15,587
(発生時間帯)	-	(17~18時)	(17~18時)	(17~18時)	-	(9~10時)	(18~19時)	(10~11時)	(18~19時)	(18~19時)	(18~19時)	-
供給-需要 (予備率)	513 (7.3%)	38 (6.7%)	97 (6.9%)	378 (7.5%)	451 (5.3%)	113 (4.8%)	133 (5.2%)	38 (7.3%)	69 (6.3%)	46 (9.0%)	52 (3.4%)	964 (6.2%)

〇2月

※中部、中国から九州へ融通考慮後。

(万kW)	東3社	北海道	東北	東京	中西6社	中部	関西	北陸	中国	四国	九州	9電力
供給力	7,597	596	1,477	5,524	9,050	2,524	2,642	562	1,181	557	1,584	16,647
最大電力需要	7,005	563	1,392	5,050	8,566	2,367	2,537	519	1,096	510	1,537	15,571
供給-需要 (予備率)	592 (8.5%)	33 (5.8%)	85 (6.1%)	474 (9.4%)	484 (5.7%)	157 (6.6%)	105 (4.1%)	43 (8.3%)	85 (7.7%)	47 (9.1%)	47 (3.1%)	1,076 (6.9%)



北本連系設備(60万kW)が計画外停止した場合に本州からの追加的な電力融通が見込めない。

北電管内の発電所の計画外停止リスク

年度	年度最大	年度平均
2011年度	96万kW	31万kW
2010年度	137万kW	36万kW

年度	年度最大	年度平均
2009年度	132万kW	27万kW
2008年度	115万kW	35万kW
2007年度	128万kW	38万kW